草の根で結ぶ世界と庄内

国際村だより

DEWA SHONAI INTERNATIONAL FORUM

dewashonai

国際村音楽祭　フォルクローレの調べ「ロス・トレス・アミーゴス・コン・アルパ」

国際村だより もくじ

P２・３：出羽庄内国際村音楽祭2017
P４：日本語教室の活動
P５：日本語スピーチコンテストin庄内・器の会
P６：韓国語特別講座・フレンドシップサロン
　　ワールドコミュニケーションクラブ
P７：私達の活動シリーズ⑪
　　協力隊を支援する地球家族の会
　　せかいの台所～モザンビーク、ドイツ
P８：せかいの台所レシピシリーズ～ドイツ
　　外国語講座第３期目募集

出羽庄内国際村

- ホストファミリー
- イベントボランティア
- コミュニティ通訳
- 財団賛助会員

随時募集中

出羽庄内国際交流財団会報
vol. 73
平成29年12月20日発行

出羽庄内国際村音楽祭2017
アンデスのフォルクローレとアルパの調べ
ロス・トレス・アミーゴス・コン・アルパ

普段聴く機会の少ない様々な国や地域の民族音楽や民族楽器を紹介し、国際理解や国際交流を深める毎年恒例の国際村音楽祭。23回目となる今年は９月９日㈯に、南米４カ国の一流演奏者によるアンデスの哀愁を帯びたフォルクローレと華麗なアルパの調べを楽しんでいただきました。

出演者は、ボリビア、アルゼンチン、ペルー出身の３人組によるフォルクローレグループ「ロス・トレス・アミーゴス」と、パラグアイ出身の民族楽器アルパ（ラテンハープ）奏者エンリケ・カレーラさん。

一部ではロス・トレス・アミーゴスが、それぞれの出身国の伝統や文化、音楽性そして３人の個性が見事に調和した、本場フォルクローレの歌と演奏で聴衆を魅了させました。二部に入りエンリケ・カレーラさんの華麗なアルパ演奏とロス・トレス・アミーゴスの共演が行われ、さらには地元の演奏者や聴衆も参加した日本語歌詞による「花祭り」の合唱やコラボ演奏が繰り広げられました。

コンサートでは、「コンドルは飛んでいく」や「コーヒールンバ」などなじみのあるラテン曲をはじめ、アンコールを加え20曲以上が演奏され、予定の２時間を超える中、300人近い観衆は大いに盛り上がりました。

なお、コンサートに先立ち南米の料理や飲み物の販売提供が行われるとともに、ロビーでは、コンサートでも使用された南米の民族楽器であるケーナ（縦笛）やチャランゴ（弦楽器）などの展示コーナーが設けられ実際手に触れていただくなど、南米、ラテン情緒ただよう国際村での夕べを楽しんで頂きました。

実行委員長より
五十嵐ゆかり さん

今年の国際村音楽祭2017も、大勢の皆様からご来場頂きまして、本当にありがとうございました。

お客様はもちろんのこと、支えて下さいました実行委員・事務局・スタッフの皆さんには感謝しかありません。本当にありがとうございました。

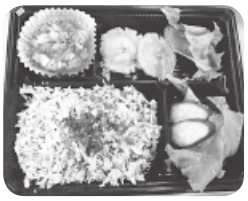
ここ鶴岡で、世界の様々な国の民族音楽を、しかも本場のアーティストのライブで聞くことができるのは、とても貴重で素晴らしいことだと思います。そして今年も、その国の料理や飲み物を紹介したり、演奏で使われている民族楽器に触れて頂くというもの、この国際村音楽祭ならではだと思います。これを機会に国際理解・国際交流への関心を広めてもらえたら嬉しく思います。

次回の国際村音楽祭は、実行委員で参加してみてはいかがでしょうか。一緒に楽しみましょう♪

南米出身の皆さんにご協力いただきました

南　米　料　理

来場の皆さんに本場のラテンの味を体験していただこうと、当日は<アロス・コン・ポージョ弁当>と<エンパナーダ>を用意しました。



エクアドル出身
ダニエル・ペドラソリさん

まず、ロス・トレス・アミーゴスの公演にあたって、エクアドルの伝統料理の担当を私に頼んでくれた音楽祭実行委員の皆さんに感謝します。自国の料理を、素晴らしい南米音楽と共に鶴岡の皆さんと一緒に楽しむことができ、本当に嬉しかったです。料理を準備するのはとても楽しかったですが疲れました。スペイン語講座の生徒さんや職場の友人からも手伝ってもらい、みんなで一緒に働きながら、とても良い時間を共有できたと思います。またこのような機会がありましたら、ぜひお手伝いたいと思います。私の国の料理を楽しんでくれて、ありがとうございました。

ボリビア出身
ミルコ・サラスさん
佐藤　香織さん

フォルクローレによく合う食べ物、エンパナーダ。遅い朝食やおやつとして南米各地の街角で食べられています。今回は挽き肉とジャガイモを具に、皮も手作りしてボリビア風に揚げたものをご用意しました。演者の方も気に入ってくれたと聞き、ホッとしました。音楽祭はティンクやサヤといった家でも馴染みの南米のリズムを生で聴くことができ、思わず体が動いたり、口ずさんだりと、連れて行った息子達と共にノリノリで楽しみました。企画して頂いた実行委員の皆様、お手伝い下さったスペイン語の生徒さん他スタッフ方、おいしいと食べて下さった方々皆さんに感謝いたします。GRACIAS!!

ワークショップ

担当　**石黒　　亘** さん

国際村音楽祭への参加は今回が初となりますが、学生時代にフォルクローレに触れていたという稀有な経歴から国際村事務局の方よりお声掛け頂き、この度新たに実行委員として迎えて頂きました。担当した企画の内容としては、日本でもシャンソン等として親しまれたフォルクローレの楽曲『花祭り（原題：El Humahuaqueño）』を日本語の歌詞と共に演奏・観客の皆様と合唱するというもので、演奏では私を含め４名の地元アマチュア演奏家がロス・トレス・アミーゴスの３名とステージに立たせて頂きました。同グループは学生時代から憧れだったこともあり、今回このような共演の機会を頂けたことは私にとってまさに願ってもないことでした。演奏後にメンバーの一人リッキーさんから「¡Muy bien!（イイね！）」とお褒めの言葉を頂けた時には感慨もひとしお、まさか地元でこんな体験をさせて貰えるなんてと大変嬉しく感じました。国際村事務局並びに音楽祭実行委員会の皆さん、そしてワークショップでの演奏に実行委員会外部ながらご協力くださった阿部久雄さん、滝沢佳奈子さんにはこの場をお借りして感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

舞　台　装　飾

担当　**佐藤一子** さん

フォルクローレは、伝統を大切に伝えられてきた音楽なので、なるべくシンプルにと考えました。

４か国それぞれの国旗や民族衣装のデザインをベースに、南米の壮大な大地や山々を駆け巡る風、青い空、白い雲、真っ赤な太陽のあたたかさを、「赤・緑・白・黄色・水色」の大きな布を使用して表現しました。

また、当日は照明のライトがあたりそれぞれの色がより明るく見え、演者の皆さんをバックから盛り上げられたと思います。行った事がない人も行った事がある人も、南米大陸でフォルクローレを堪能した時間だったと感じていただけたら嬉しいです。

出羽庄内国際村の 日本語教室 は こんなところです 《学習者編》

国際村の日本語教室は平成6年に開設して以来、今年で23年目を迎えました。現在は日曜と火曜、そして土曜を基本の開催曜日としています。他に学習者の要望に応じて、他の曜日も実施しています。

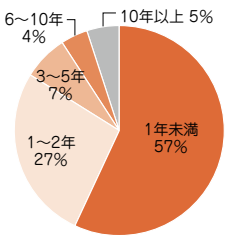
教室に通う学習者の人数も増え、今年は90名が参加、指導ボランティアは46名になりました。日々の学習以外にも季節の行事をしたり、書道などの「部活動」をしたりと、みんなで楽しく教室を作っています。今回は、学習者を中心に教室を見てみましょう。

◎出身国の割合（全体人数：90名　10月現在）

①ベトナム…25%　②中国…23%　③インドネシア…21%　④韓国…５%　⑤アメリカ…3%

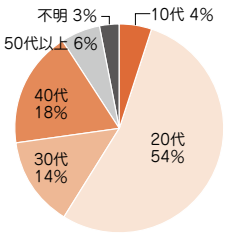
その他23%(1～2人)…イギリス、カナダ、台湾、ドイツ、マレーシア、ルワンダ、エジプト、アフガニスタン、カメルーン、ケニア、シリア、タイ、ハンガリー、フィリピン、ボリビア　(20の国と地域)

◎当教室での学習歴



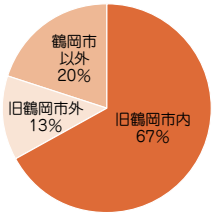
教室に通い始めて１年未満の学習者が約６割ですが、来日年数や日本語レベルは様々です。約10%の人は６年以上教室に通っています。

◎学習者の年齢



20～30代の人が約70%を占めています。留学生や技能実習生なども多く通っていますが、結婚や仕事などで日本在住20年以上の方も継続して勉強しています。

◎住んでいる地域



約７割は旧市内在住ですが、鶴岡市以外からの参加者も２割います。運転免許がなく自転車で30分以上かけて通っている人もいて、冬期間はスカイプ講座などでも対応しています。

学習者の声

○教室に入ってよかったことはなんですか？

・先生方が熱心で優しい。たくさん日本語で会話ができる。例文も多く教えてもらえる。
・別の国や、普段会わない人など、いろいろな人と友達になれる。
・自分のレベルに合ったコースがある。難しい文法についてなども質問できる。
・言葉だけでなく文化や習慣なども学べる。

○学習以外の活動に参加しましたか？どうでしたか？

・地域行事や伝統の祭などに参加して、とても勉強になった。地域の人と一緒に楽しむことができた。

○教室に要望等はありますか？

・別の曜日の教室がもっとあるといい。
・日本語能力試験のコースを増やして欲しい。
・学校で使っている教科書の漢字の読みを知りたい。

◎国際村の日本語教室は・・

・いつでも入ることができます。
一年中開講していますので、レベルを問わずいつでも参加できます。

・皆さんの要望にできるだけ応えます。
学習したい内容に合わせたり、雪が多い冬はスカイプでのレッスンを行ったりしています。

・季節の行事などをみんなで行っています。
花見や芋煮会、新年会などを、教室のみんなで行います。

★興味のある方は、ぜひ国際村までご連絡ください

日頃の学習風景

11/26 SUN 第7回 日本語スピーチコンテスト in 庄内

11月26日㈰、今年で７回目となる日本語スピーチコンテストが庄内町の響ホールで開催されました。今年は6カ国、10名の方が出場しました。

出場者はそれぞれ自由なテーマで、日頃の思いなどを発表しました。このコンテストでは日本語能力だけでなく、スピーチの内容も重視して評価されます。どの発表者の内容もとても興味深いものばかりでした。戦争の体験を通していかに平和が大事かを再認識させられたこと、庄内での結婚生活の中で学んだ母の愛の大切さ、ガールフレンドの家で失敗した話など、様々な出来事について発表してくれました。

今回大賞に選ばれたのは、酒田市の中学３年生 阿部健裕さん（中国出身）。以前は国際村の日本語教室で学んでいました。テーマは『私から見た日本の「和」』。中国では個性を尊重するという教育方針だそうですが、日本の学校では生徒同士が協調性を大切にして生活していることなど、実体験をもとに学んだことをスピーチしてくれました。健裕さんは昨年の10月に来日したとは思えないほど、堂々と立派に発表していました。

大勢の聴衆の前で、皆さんにとっては外国語である「日本語」でスピーチをするのはとても緊張したことと思いますが、出場者にはきっと良い経験になったと思います。この経験を活かして活躍の場を広げていってほしいと思います。

大賞
『私から見た日本の「和」』
阿部　健裕さん（中国出身）

優秀賞「日本と私」
ゴンルドブ ノン ブアンラ
マリエッタさん
（ベナン出身）

優秀賞「私の畑」
ウィスヌ アジウィボウさん
（インドネシア出身）

特別賞「平和の価値」
ミルワイス カンバリさん
（アフガニスタン出身）

各出場者のスピーチ内容は荘内日報に掲載される予定です。聞き逃した方はぜひそちらをご覧ください。

11/19（日）　器の会 ～秋編～

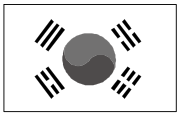
日本の家庭料理を学ぼう

今年度２回目の日本の家庭料理を学ぶ講座「器の会」が、11月19日に行われました。ベトナム、インドネシア、エジプト、フィリピン出身の日本語教室学習者が９名参加しました。

今回は天ぷら、おでん、炊き込みご飯、酢の物といった家庭の定番料理の作り方をお二人の先生に教わりました。

さつまいも、大根、白かぶ、庄内柿などの旬の食材を使って作った４品は、どれもとてもおいしくできました。

参加者は、作り立ての料理をおいしくいただきながら、自己紹介したり、これから学びたい日本の家庭料理について話し合ったりして、お互いの交流を深めることができました。外国出身の皆さんはこの講座に参加して、料理だけではなく日本の食文化などについても学ぶことができました。



韓国語特別講座

初開催!

みんな一緒に、韓国へ遊びに行こう!

たくさんの方からのご要望にお応えして、今年初めて、韓国語特別講座「みんな一緒に、韓国へ遊びに行こう!」を10月29日に開催しました。

この特別講座は、ネイティブの協力者と場面に沿った実践的な会話をして会話力を高める講座で、第1回目の今回は旅行がテーマ。韓国出身の協力者4名が審査官となり、「何日間の旅程ですか?」「申告するものはありますか?」など、1人ずつ韓国語で本番さながらの入国審査模擬体験をしました。その後は観光案内所、韓国レストラン、ファッションビル、ホテルの受付の4つのブースに分かれ、実践的な韓国語会話を練習しました。参加者には練習用のお金・ウォン札とクレジットカードを配布し、支払いや値段交渉の練習もしました。「読み取り機械が故障してカードが使えない」設定にしたりなど、協力者も状況に応じて内容に変化をつけ、参加者との会話を楽しんでいました。

初めて行った韓国語特別講座でしたが、こんなにたくさんの方々が韓国語で話す機会を求めているということに、協力者の皆さんも大変驚いていました。参加者にとっても、自身の韓国語会話力をチェックできるのはもちろん、同じく韓国語を勉強する人と知り合える良い機会となったようでした。

最後に全員で韓国のヒット曲を大合唱

国際理解講座　フレンドシップサロン
「フランスは本土だけじゃない!」

この事業は様々な分野で活躍されている方のお話を聞く会です。第1回目の今回は10月28日㈯に開催されました。ゲストスピーカーはフランス出身のサラ・ミヨさん。鶴岡市の国際交流員として活躍しています。参加者は32名でした。

フランスと聞くと「花の都パリ」が代表的なイメージですが、フランスには海外県や海外自治体と呼ばれる海外領土が世界中にあり、それらの地域の文化が食事や音楽など様々分野に溶けこんでいるそうです。お話の中ではフランスで人気があるいろいろなジャンルの音楽の動画も見せていただきました。今まで知ることのなかったフランスの一面を見ることができました。

ワールドコミュニケーションクラブ
中・高・高専生

このクラブは、英語が好きな中学生から高専生が毎月一回集まり、英語を使って様々な活動をしています。

今年度は12名の会員が庄内地区の英語指導助手マシュー・ファレルさんとマシュー・コルバリーさんの指導のもと、自然な英会話を学びながら、異文化理解、国際交流を深めています。

… 今年度の活動内容 … 英語を使って …

4月：先生の出身国の紹介と自己紹介やゲーム
5月：誕生日の習慣の違いについて話し合う
6月：動画の結末を予測したり、絵にストーリーを書く
7月：夏の予定を話し合ったり、絵しりとり、写真で連想ゲーム
8月：英語レシピで、ピザ作り
9月：4コマ漫画の吹き出しにセリフを書く
10月：ハロウィンの起源のお話し、関連したゲーム

＊月1回（土、日、祝日）の活動
＊年会費2,000円　1回無料見学

英語の好きな中・高・高専生の皆さん、参加してみませんか?　国際村までお問い合わせください。

私たちの活動 …… 11

協力隊を支援する やまがた地球家族の会

こんにちは！私たち「やまがた地球家族の会」は「協力隊を支援する」の名の通り、青年海外協力隊をはじめとするJICAボランティアをさまざまな形で支援することを目的に2004年に設立されました。協力隊の生みの親の一人・寒河江善秋氏は山形県出身です！

主な活動は下記の通りです。

・帰国した隊員による活動報告会
・県内の中小企業が海外展開するための情報交換会を、JICAと連携して開催
・帰国隊員が地元に定着できるよう支援
・派遣中の隊員支援を通した小さな国際協力：学校施設整備、医療関係援助など
・JICAボランティアOBを囲んで、学校・団体との交流会やワークショップを開催
・派遣国への現地視察や体験旅行の開催

国際村では、ワールドバザールに出展して子ども達に世界との出会いの場を提供したり、昨年末には協力隊創設50周年記念映画『クロスロード』の上映会も行ないました。

これからも草の根の国際協力を広げていくために活動していきます。会員募集中！

国際村の料理教室「せかいの台所」
モザンビーク料理／ドイツ料理

偶数月に1回行っている国際村の料理教室《せかいの台所》。8月はモザンビーク出身のドゥアルテ・ヒデラルドさんに、フェジョアーダ・ア・モザンビカーナ（モザンビーク風豆や肉などの煮込み）、フランゴ・ア・ザンベジアーナ（ココナッツミルクに漬け込んだ鶏肉料理）、アロス・デ・ココ（ココナッツミルクを加えて炊くご飯）の3品を教えていただきました。

モザンビーク中部のザンベジア州の料理は、ココナッツミルクをたっぷり使用するのが特徴。ご飯にも鶏肉にもココナッツを加えたので、調理室全体が甘い香りに包まれました。参加者が驚いた食材・牛足とハチノス（牛内臓）は煮込むとトロリとした食感になり、いろいろな食感が楽しめるフェジョアーダができました。

10月の《せかいの台所》は、ドイツ料理。国際村のドイツ語講座講師でもあるフェリクス・ザイデルさんに、シュニッツェル・ミット・ブタゲムーゼ（野菜のバター炒めを添えたドイツ風カツレツ）、ブラトカトフェン（ジャガイモの炒め物）、アプフェルクーヘン（アップルケーキ）の3品を教えていただきました。

日本のとんかつを薄くのばしたようなシュニッツェルですが、普通のパン粉ではなくカツレツ粉を使用するか、無糖のコーンフレークを砕いたものを使って調理すると、ザクザクとした歯ごたえもありおいしくできるそうです。ケーキはスライスしたりんごをたっぷりのせて焼きあげるので見た目にも豪華で、これからのクリスマス時期にはぴったりなデザートでした。

出羽庄内国際村 せかいの台所 http://daidoko.dewakoku.or.jp/

ホームページより、《せかいの台所レシピ集》をご活用ください。

今回のモザンビーク料理とドイツ料理（P8に一部掲載）のレシピはもちろん、今まで実施してきた各国の料理のレシピを紹介しています。

せかいの台所 レシピシリーズ

ドイツ料理

講師 フェリクス・ザイデルさん
（ドイツ連邦共和国・ハノーファー出身）

10月22日に実施された「せかいの台所～ドイツ料理～」より、ブラトカトフェン（Bratkartoffeln）というジャガイモの炒め物を紹介します。作り方はシンプルで、さっぱりした味で、とてもおいしい一品です。

ブラトカトフェン（Bratkartoffeln）【材料 約4人分】

○じゃがいも…500ｇ　○玉ねぎ…2個　○卵…3個
○ピクルス…4本　○ベーコン、サラミ、にんにく、長ねぎ（お好み）
○塩　○コショウ　○サラダ油、または 無塩バター

作り方

①じゃがいもは皮がついたままスライス、他の全ての材料は細かく刻む。

②たっぷりの油（またはバター）を鍋に加え、じゃがいもを入れて蓋をする。じゃがいもの両面に焼き色がつくまで焼く（焦げないように）。
（中火で約10分）

③細かく刻んだ玉ねぎ、ピクルス、ベーコン、サラミ、ニンニクなどの材料、調味料を加え、じゃがいもが柔らかくなるまで炒める。

④最後に卵を加えて炒めたらでき上がり。

冬季(1月～3月) 外国語講座 の ご案内

◎初心者・入門コースに関しては、４月から1年をかけて学んでいます。事務局では見学（１回のみ無料）をおすすめしています。各講座 受講者３名より開講。まずは事務局までご連絡下さい。電話：0235-25-3600

	コース名	講　師	開始日（回数）	曜 日	時　間	金　額
英　語	初心者英会話	リック・アードマン先生	1/11（８回）	木	19:00～20:30	10,400円
	レベルアップ中級英語	エバン・ブロンバーグ先生	1/11（10回）	木	19:00～20:30	13,000円
中国語	子どものための中国語講座	孫　志紅先生	1/14（６回）	日	16:00～17:00	3,000円
	入門	楊　詠麗先生	1/12（10回）	金	19:00～20:30	13,000円
	初級	魏　本紅先生	1/4　（11回）	木	19:00～20:30	14,300円
	中級	楊　詠麗先生	1/13（10回）	土	13:30～15:00	13,000円
韓国語	入門	李　賢熙先生	1/16（８回）	火	19:30～21:00	10,400円
	初級	蔡　明子先生	1/12（10回）	金	19:00～20:30	13,000円
ドイツ語	始めようドイツ語講座(入門)	フェリクス・ザイデル先生	1/16（８回）	火	19:00～20:30	10,400円

気軽に参加できる人気のフリートーク型講座もあります。日程はホームページやFacebookで毎月ご案内しております。
お試しで参加したい場合、1回500円です。

▼フリートーク型講座（申込み不要。ただし毎月のスケジュールをよくご確認ください）

	コース名	曜 日	時　間	金　額
英　語	かんばせーしょん喫茶店	木	19:00～20:00	共通チケット（期限なし） 5回券 2,500円 10回券 4,500円（１回分お得）
		土	11:30～12:30	
中国語	朋友你好！	木	19:00～20:00	
		土	15:30～16:30	
韓国語	韓国との出会い	土	14:00～15:00	
スペイン語	アブレモス・エスパニョール	土	14:00～15:00	
フランス語	ル・サロン	土	19:00～20:00	
ベトナム語	シンチャオ・ベトナム	日	19:30～20:30	

［出羽庄内国際村］December 2017 Vol.73 発行◉ （公財）出羽庄内国際交流財団 〒997-0802 山形県鶴岡市伊勢原町８番32号
TEL 0235-25-3600 FAX 0235-25-3605 http://www.dewakoku.or.jp/ E-mail info@dewakoku.or.jp